

特別広告企画のご案内

Corporate Sustainability

NEW サステナビリティ/ COMPASS ダイバーシティ関連コンテンツ

[NEW COMPASS (ニュー コンパス) とは]

世界が2030年のSDGs達成を目指す今、企業が長期にわたり生き残るためには、サステナビリティの観点を経営に取り込むことが重要だという認識が浸透してきています。また、投資家を含めたステークホルダーからの評価や企業の存在価値を高めるエッセンスとして**SDGs、CSR/CSV、ESG領域、ダイバーシティ、障がい者雇用、LGBT**などに関連する発信も注目されています。当企画では、企業のそうした潮流、取り組みの数々を次代を見据えた新しい羅針盤「ニュー コンパス」として分かりやすく紹介します。

つきましては、本企画書をご高覧の上、ご出稿をご検討くださいますようお願いいたします。

週刊ダイヤモンド

「週刊ダイヤモンド」は、1913(大正2)年の創刊以来100年以上にわたり、日本の産業、企業そして企業人と共に歩んでまいりました。その間、常にビジネスの現場にいる経営者、部課長などの管理職の方々を主たる読者層として、新鮮な切り口で情報を提供し続けてきました。この方針は編集記事のみならずタイアップ広告においても一貫して守られております。読者にとっては広告もまた大事なビジネス情報と捉えられているからです。

企画要項

企画構成

取材・執筆/本誌委嘱ライターが取材し、記事スタイルでまとめます。
撮影/写真は、原則としてカメラマンが撮影します。事前のご相談にも応じます。

掲載料金

見開き2ページ

2,500,000円

(税別・制作費込み/通常価格254万円+制作費50万円=304万円)

4ページ

4,500,000円

(税別・制作費込み/通常価格508万円+制作費100万円=608万円)

※増ページ 1ページ単位でプラスすることもできます。料金はお問い合わせください。

お申し込み締切 発売日の60日前

取材撮影締切 発売日の40日前

オプション (別料金)

抜き刷りとダイヤモンド・オンラインへの転載につきましては、下記からそれぞれご確認ください。

- ① 抜き刷り
<https://adinfo.diamond.jp/dw/menu-1/>
- ② ダイヤモンド・オンライン転載
https://adinfo.diamond.jp/wp-content/uploads/dol_tensai.pdf

その他のオプションに関しましてはお問い合わせください。

お問い合わせ先

ダイヤモンド社 ビジネスメディア局

本社 〒150-8409 東京都渋谷区神宮前6-12-17

TEL.03-5778-7220

FAX.03-5464-0783



NEW COMPASS

SDGs、CSR/CSV、ESG領域、ダイバーシティ、障がい者雇用、LGBTなどサスティナビリティ/ダイバーシティ関連コンテンツを収納

- デザインは持続可能な開発目標「SDGs」を彷彿とさせるSDGsカラーを使用します。
- 本誌委嘱ライターが取材を基に執筆します。取材対象者の画像は原則撮り下ろしを使用。商材等はお借りすることがございます。
- 本企画は通常料金よりお得な広告料金を設定しています。
- ビジネス誌として幅広い読者をもつ本誌に「記事」が掲載される企業として、本誌の良質な読者に広く貴社名が認知されます。

誌面構成イメージ

- 1 企画タイトル
- 2 企業名
- 3 メインタイトル
30文字程度
- 4 リード
100文字程度
- 5 本文
全体の本文量は
14文字×120行程度
(1600~1800文字程度)
となります
- 6 ビジュアル



写真の説明文が入ります
写真の説明文が入ります
写真の説明文が入ります

安全で高品質の住宅の供給を通じて持続可能な社会を創る

ダイヤモンド社

NEW COMPASS

6 ビジュアル
貴社取り組みの内容、活動の様子、商材・サービスなどを想定しております(人物写真、商材、図版など4~5点)

7 写真キャプション
各50文字程度

8 問い合わせ
会社名、所在地、連絡先、ホームページのURL、QRコードなど

9 クレジット
PR表記が入ります

7 外部の企業や組織と連携しつつ教育を展開

大学の特色の一つとなる、データサイエンス学部の開設は、立正大学自身の新たな価値創造への挑戦でもある。

データサイエンスは技術進歩が早い分野であり、そのため卒業後も大学に戻って情報交換や新知識の修得をしていくことが必須となる。そのため立正大学では、卒業生とのネットワークを生かした研究・教育体制の構築を目指している。また、全学的なデータサイエンス教育の支援に加えて、学部横断的な共同研究プロジェクトや、セミナーやシンポジウムを企画、さらにデータサイエンス研究に資するデータの収集・管理を行っていく予定だ。新学部には、全ての学びの土台となる教養的科目に加えて、二つの専門科目群がある。データサイエンスの学びの基礎や、データサイエンスが実践的に活用されている分野について学ぶ「価値創造科目群」である。それぞれ基礎と発展の2段階で学ぶ。

そのうち特徴的なのは、後者の「価値創造科目群」だ。もはやデータサイエンスは現在の「産業革命」においては汎用技術と見なされ、応用可能性領域が広範囲にわたる。そのため基礎段階では、ビジネス、観光、社会、スポーツなどの分野の基礎知識を獲得するとともに、これらの分野でデータサイエンスがどのように活用されているのかを学ぶ。

発展段階では、データサイエンスの知識・技能に加えて、具体的には経済、経営、地理情報システム、気象、観光、会計、スポーツなど、データサイエンスをベースにした価値創造について深く学ぶ。価値創造に関係する知識・技能を修得することで、現代社会の価値創造に貢献できる人材を育成するのだ。

また、新学部の開設と同時に全学機関として「立正大学データサイエンスセンター」を設置。全学的なデータサイエンス教育の支援に加えて、学部横断的な共同研究プロジェクトや、セミナーやシンポジウムを開催、さらにデータサイエンス研究に資するデータの収集・管理を行っていく予定だ。

こうして、データサイエンスに関する高度な研究・教育機能

4 リード
100文字程度

5 本文
全体の本文量は
14文字×120行程度
(1600~1800文字程度)
となります

6 ビジュアル



写真の説明文が入ります
写真の説明文が入ります
写真の説明文が入ります

ダイヤモンド社
大屋 門SDGs推進室長

8 問い合わせ先 株式会社 ダイヤモンド社
〒150-8409 東京都渋谷区神宮前6-12-17 ダイヤモンドビル
TEL: 03-5778-7200
URL: <https://www.diamond.co.jp/>

9

PR

6 ビジュアル

コンプライアンス

わが社のビジョン

環境活動

社会貢献活動